

# バス停タイムス

2013年3月14日 No.7

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労働組合新幹線地方本部

## これで3・16ダイヤ改正を迎えられるのか！ 経営協議会開催を拒否！

「交番検査・仕業検査体制の見直し」という一方的な要員削減案に対して、新幹線地本は3回におよぶ申し入れを行い、2回の業務委員会を開催してきました。その中で特に問題にしたのが

- ・交番検査・仕業検査体制の見直しにおける要員削減の根拠を示すこと。
- ・検修庫の暑さ対策を十分に整備すること。
- ・ピット内に汚水が溜まり不衛生なため排水の改良と清掃、消毒を行うこと。
- ・検修庫床面に凹凸があり、グレイチングを含め全面改修すること。

などです。私たちの要求は、職場の声を基にした切実なものであり、労働災害を未然に防ぐための要求です。

しかし会社は、要員削減について明確な回答を示さず、設備の改善についても「現状で対応されたい」との回答であり、とても現場で働く社員の立場に立った回答ではありませんでした。したがって経営協議会を開催し責任ある回答をすることを求めました。

## 安全で健康な働きやすい職場環境をつくろう！

3月11日、申20号で申し入れた「業務の合理化と労働災害・事故防止に関する経営協議会開催の申し入れ」に対して会社は「開催しない」というものでした。理由について会社は「業務委員会での論議で十分」というものです。しかし、私たちの労働災害防止の要求や要員削減の根拠に対しての明確な回答はありません。これでは明確な要員削減の根拠も示さず、設備もそのままだ状態で、3月16日のダイヤ改正を迎えようとしています。

皆さん！これでいいと思いますか。私たちは、安全で健康な働きやすい職場環境を目指し、今後も会社を追求してきます。